

着せ付け講座初級 服装と持ち物

服装・・・講座中はペアを組んで互いに着せ付け合いをします。お互いに着せ付けやすい服装でご参加ください。トップスは衿のないものが望ましく、ボトムスはボリュームのあるフレアスカートなどはできるだけ避けてください。
外国人観光客のお客様に着せ付けることを前提として練習します。
お互いの練習のためにできるだけ洋服でご参加ください。

● 第一回＜浴衣と都結び＞

- ・浴衣、伊達締め、薄手のフェイスタオル2枚をご持参ください
※ 帯板、半幅帯、腰ヒモ、等は交流会の所有の在庫数や場所の把握、片づけ方の練習も含め、お借りして練習しましょう。(伊達締めは不足気味ですのご持参ください)

● 第二回＜男性着物＞

- ・浴衣をご持参ください…**女性用の浴衣で構いません**
- ・手ぬぐいまたは極薄手のフェイスタオル（補正用；男性の補正の仕方も練習しましょう）
※男性用帯、袴は交流会の物をお借りして練習しましょう

● 第三回＜振袖＞

- ・二部式襦袢（または長襦袢）、衿芯、伊達締め、薄手のフェイスタオル2～3枚、手ぬぐい（またはハンドタオル）・着物クリップ2～3個
※振袖は交流会のものをお借りして練習しましょう

● 第四回＜振袖と二重文庫＞

- ・二部式襦袢（または長襦袢）、衿芯、伊達締め、後板（帯の後ろ側にいれます。ボール紙を切ったもので代用可）・薄手のフェイスタオル2～3枚、手ぬぐい（ハンドタオル）・着物クリップ2～3個
- ・お持ちの方は三重仮紐（交流会の在庫が不足した場合のため）
※ 袋帯、帯揚・帯締は交流会のものをお借りして練習しましょう